

医薬品副作用・感染症症例票

識別番号 C00-2573	2000年7月21日		2000年3月3日	2000年2月24日	2000年2月24日	同一症例番号	年月日	死・感・重発・先・癌・改・OTC
区分 副作用	15日		C99-9924	情報入手日	2000年2月24日	同一症例番号	年月日	死・感・重発・先・癌・改・OTC
患者略名 K.K.	3 歳	入院・外来 外来	医薬品副作用歴:		不明			
妊婦:	職業: なし							
医療機関所在地: 高知県								
販売名 (企業名)	一般名	S	使	用	方	法	副作用・ 感染症名	主な既往歴・患者の体質等: 不明 (厚生労働省処理欄)
シンメトレル (日本チバガイギー) バリダーゼバツカル (日本レダグリー)	塩酸アママンタジン ストプトナゼ、ストプトル ナゼ	S O	経路	一日量	開始	終了	年月日	
			P0 P0	60mg 3T	2000/2/19 2000/2/19	2000/2/23 2000/2/23	2000/2/17 2000/2/19 2000/2/20 2000/2/23	
<p>副作用・感染症の発現状況、症状及び処置等の経過</p> <p>39℃台の発熱出現。(最高39.5℃) 発熱続いたため近医AP内科小児科を受診シメトレルの投薬を受けた。 16:00 本剤を内服。 17:00 顔面蒼白となる。四肢冷感を伴うが、意識は正常。 18:00 正常に回復する。 解熱したのは2月20日。 2月20日～2月23日までの本剤の服薬状況は不明。 08:30 シメトレル内服。 11:30 顔面蒼白となり眠り出す。たいたいてもおきず、応答なし、四肢冷感も伴った。 12:10 近医AP内科小児科を受診。輸液、酸素吸入を受け、徐々に顔色回復し、眼はさめたがもうろうとしていた。四肢冷感消失。 12:50 会話可能となる。 14:30 B中央病院受診。顔面は正常となったが、ぼーとしていた。徐々に元気が出てきた。 16:30 正常に回復した。</p> <p>・ウイルス検査は未施行</p> <p>患児の体重●kg、身長●cm</p>								
再投与: 無			転帰: 回 (2000年2月23日)			その他の治療: 無		